



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会 2012年（平成24年）12月15日号 No. 1581

目次

■ 当会と実業ロシアの協力覚書	1
■ トピックス	7
ルノー・日産がAvtoVAZ買収、アルメーラ生産開始／7	
AppleがロシアでiTunes Store立ち上げ／7	
S&P、ウクライナをBに格下げ／7	
トランスペアレンシー・インターナショナルの腐敗認識指数／8	

当会と実業ロシアの協力覚書

はじめに

既報のとおり、2012年11月20日東京において、貿易経済に関する日露政府間委員会第10回会合が開催されました。その機会を利用し、私ども一般社団法人ロシアNIS貿易会（ROTOBO）は、ロシアの経済団体である「実業ロシア」との間で、協力覚書に調印いたしました。これについては、政府間の覚書の中でも、「ロシアNIS貿易会と実業ロシアとの間の協力の開始を歓迎」と言及されています。当会としては、実業ロシアとの協力関係を足掛かりに、活動の幅をさらに広げ、日本とロシアの経済関係の促進により一層励んでいく所存です。

そこで今回の速報では、実業ロシアとの覚書のテキストを掲載いたします。また11月の政府間委員会および関連行事に関し、ロシア側の関係サイトに掲載された論評を、あわせて資料としてご紹介します。

なお、実業ロシアは2001年に、プーチン政権の肝いりで設立されました。ロシア経済とえば、エネルギーおよび資源が中心ですが、実業ロシアは非資源部門の企業を束ねる団体です。現時点では、72の地域支部、38の産業部門別支部を束ねています。実業界の意見を取りまとめ、投資環境の改善に向けた提言を行うことなどが主な活動内容となっています。実業ロシアの指導部は、それぞれの役割を担う5名の共同議長によって構成され、今回来日したA.レピク共同議長は国際交流の担当です。

実業ロシアのウェブサイトは、<http://www.deloros.ru>